特集にあたって

大東文化大学看護学ジャーナル・編集委員長
北田　志郎

看護学科国際交流委員会は，コロナ禍に見舞われた 2020 年度を除いて毎年講演会を実施してきた．これまでの概要は以下の通りである．

第 1 回：2019 年 1 月 31 日．3 号館 3-0201 教室
テーマ：はじめてのグローバル看護・医療の世界
演者（いずれも当学科教員）と演題：王麗華「日本に留学して体験した看護と異文化」，北田志郎「もう一つの医療　もう一つのグローバルスタンダードを持つ中国への旅」，渡部富栄「通訳ブースからみたナースの国際活動」

第 2 回：2020 年 1 月 31 日．1 号館 1-0101 教室
テーマ：世界を知り日本を知る・異文化を知り自分を知る
演者と演題：田中博子先生（創価大学看護学部 准教授）．青年海外協力隊での看護活動 －世界と自分とを考えるスタートラインとして－

第 3 回：2021 年 10 月 16 日．ウェビナー
テーマ：国際的視野で看護を考える（学会運営委員会との共催，演者による講演要旨は第 4 巻特集として掲載）

第 4 回は特別講演会として，2022 年 7 月 2 日，タイ王国のジンタナ・ユニバン先生にご講演いただき，同時通訳付きのウェビナーにて開催された．当日はリハーサル時には起きなかった通信トラブルが発生し，開演が遅れるアクシデントはあったものの，ご講演後学生からの質問は途切れることなく続いた．企画・膨大なパワーポイントの邦訳・当日の同時通訳，とフル回転された渡部先生による回顧録，講演英語抄録とその和訳，学生から寄せられた感想文をもって，第 5 巻の特集とした．当日の熱気が伝われば幸いである．